

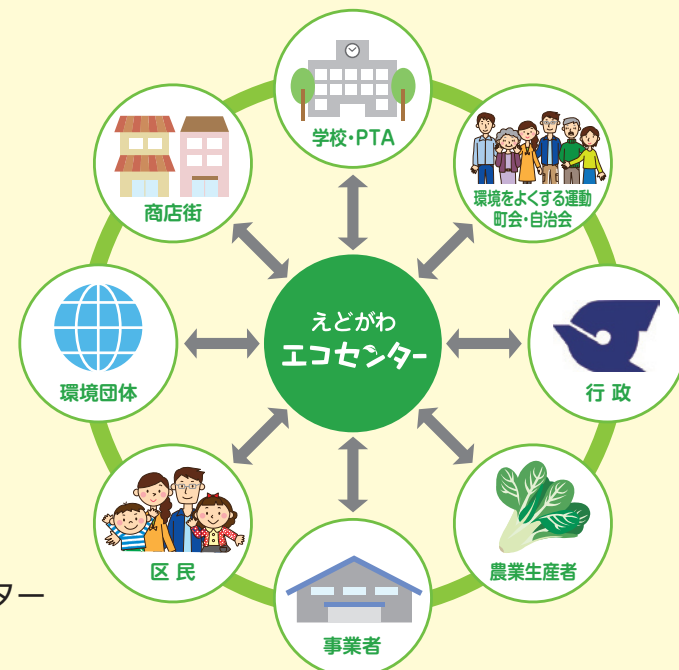


日本一のエコタウンを目指して えどがわエコセンター

えどがわエコセンターは、区民・事業者・行政が「連携」「協働」するパートナーシップの下、日本一のエコタウンを目指して平成16年に設立し、昨年、10周年を迎えました。

今後さまざまな環境問題に地域の皆さんと共に取り組んでいきます。

☎えどがわエコセンター
☎5659-1651



10年の主な歩み

16年4月 NPO法人として設立

18年4月 「もったいない運動 えどがわ」スタート



「もったいない」を合言葉に、環境に配慮した暮らしや取り組みを広める運動が始まりました。

9月 「エコカンパニーえどがわ」スタート

「もったいない運動」の事業者向けとして始まりました。登録事業者数は、26年度までに241となりました。



19年3月 第1回もったいない運動えどがわ区民大会開催

家庭や事業者、学校などが取り組んできた「もったいない」の表彰や、さまざまな取り組みを紹介しています。

21年2月 「循環・共生・参加まちづくり」で環境大臣表彰受賞

地球温暖化防止のために日本一のエコタウンを目指す「もったいない運動えどがわ」の取り組みなどが評価されました。

24年6月 もったいない運動えどがわ区民大会が環境フェア(※)と同時開催となる ※8面参照。

25年12月 「地球温暖化防止活動」で環境大臣表彰受賞

10年間におよぶ環境教育をはじめ、環境に配慮した暮らしを広める人材育成の活動が評価されました。



26年5月 10周年記念講演会開催

11月 「もったいない運動えどがわ」参加登録者10万人達成

えどがわエコセンターの取り組み

地球温暖化防止

～日々の暮らしの中で

楽しみながら～

みどりのカーテン実践活動、省エネ・節電チャレンジ、太陽光エネルギー利用講習会、エコ・クッキング教室 ほか



みどりのカーテン



省エネ・節電チャレンジ

楽しみながら省エネに取り組んでいます

上原 育美さん・ビアンカちゃん(松島在住)

「家庭の省エネ診断」で、わが家に合った省エネ方法のアドバイスを受けました。冬は暖房効率を上げるため、窓に梱包用緩衝材を貼ったり、カーペットの下にアルミ断熱シートを敷いたりして節電を心掛けました。また、わが家のエアコンはドライモードよりも冷房モードの方が節電になることを教わったので、今年の夏はそれを実践しながら設定温度を守り、自分たちにできることから取り組みたいと思います。



自然環境保全

～大切な自然環境を次世代に引き継ぐ～

水辺環境調査、東なぎさクリーン作戦、ムジナモ(水生生物)の育成、河川敷で生き物探し、荒川Eボートに乗りよう! ほか



東なぎさクリーン作戦

河川敷で生き物探し

資源循環

～物を大切に使うアイデアで、楽しく3R～

マイバグキャンペーン、生ごみリサイクル講習会、おもちゃの病院、身近な材料を利用した講座・講習会 ほか



生ごみリサイクル講習会

布ぞうり作り講習会

仲間づくり

～環境に配慮した暮らしを広める人づくり～

グリーンプラン推進校(環境学習モデル校)への支援、おきがる環境講座、すくすくスクールを対象にした「21世紀子ども放課後環境教育」ほか



21世紀子ども放課後環境教育

おきがる環境講座

情報発信

～「知りたい」「学びたい」「参加したい」へ役立つ情報満載!～

ホームページ、情報紙エコちゃんねる ほか



エコちゃんねる

エコの歴史たち 江戸川川



もったいない運動えどがわ

一人ひとりが環境に配慮して暮らし、今の素晴らしい地球環境を将来に引き継ぐ取り組み。

日本一のエコタウンえどがわ

地域で育む環境づくり

えどがわエコセンター理事長 小林 豊さん

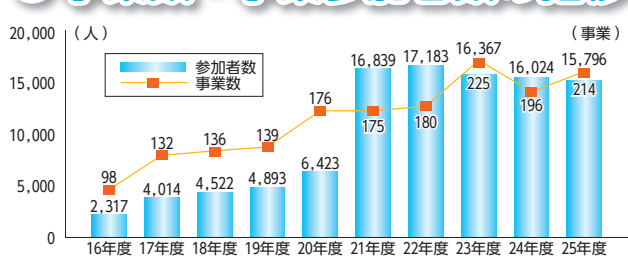
えどがわエコセンターは、「地球規模で考え、足元から行動」を目標に、設立から多様な活動を続けてきました。もったいない運動の参加者数は10万人を超え、地域の皆さんと取り組んできた環境づくりは着実に広がりを見せています。

かけがえのない地球環境を守り、次世代に引き継ぐためには、一人ひとりが日々の暮らしの舞台である地域社会をしっかりと見つめ、環境にやさしい生活を送ることが大切です。エコセンターは、これからも地域の皆さんと手を携え、日本一のエコタウンを目指して活動を続けていきます。

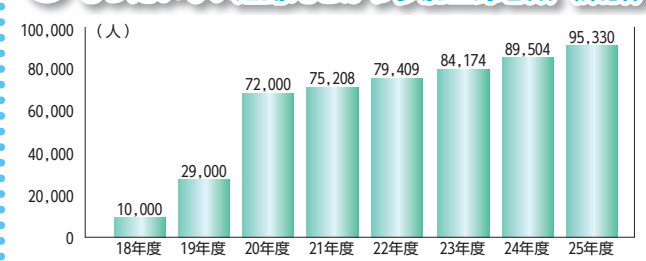


数字で見るえどがわエコセンターの10年

●事業数・事業参加者数の推移



●もったいない運動えどがわ参加登録者数(累計)



10年間の累計は、事業数1671件、参加者数10万4378人です。

24年度の区民世論調査で、もったいない運動の認知度は5割を超えました。

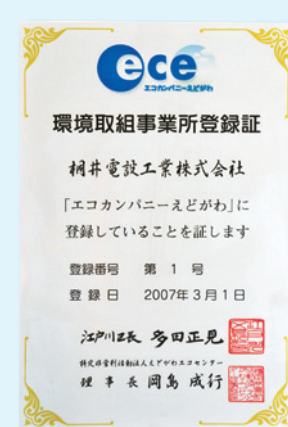
エコカンパニーえどがわ登録事業所第1号

桐井電設工業株式会社(西端江5丁目)

小まめな消灯や構内の電源の約半分をLED化するなどの節電、省エネ型エアコンやハイブリッド車の導入、再生材料から作られた製品の使用やエコマーク商品の購入などのエコ活動をはじめ、さまざまな環境活動に取り組んでいます。また、eco検定(環境社会検定試験)の受験に挑戦し、社員の環境意識の向上にも取り組んでいます。

～代表取締役社長・桐井義則さんより～

エコカンパニーに参加することで、社員の環境に対する意識が高まり、経費削減などの面でも企業にとってプラスの効果があります。登録事業所第1号として、今後も環境活動に積極的に取り組んでいきたいと思っています。



これからの10年へ向けて

●地球温暖化防止で持続可能な社会へ

他自治体、NPO法人、企業などと連携し、コミュニティファンド、エコポイント、カーボンオフセットなどの新たな仕組みを検討していきます。

●3Rによる循環型社会へ

マイバグキャンペーンや各種3R講座のほか、都市鉱山といわれる小型家電のリサイクルなどの新たな仕組みづくりに取り組んでいきます。

●水と緑あふれる自然環境へ

水辺での動植物のモニタリング調査をはじめ、自然復元や絶滅危惧種の再生などの保全活動を行っていきます。また、楽しみながら自然に親しむ自然体験や観察会、NPO法人などと連携した自然保護活動なども行っていきます。

●仲間づくりを広める

おきがる環境講座の内容充実、若者世代の人材育成を目的に、学校、共有プラザ、企業とも連携し、プログラム開発や支援を行っていきます。また、グリーンプラン推進校を小・中学校全校に広げるとともに、すくすくスクールでの環境学習を広めていきます。

●もったいない運動の拡大

認知度向上に努めるとともに、エコカンパニーえどがわでは、企業間の交流の場や先進事例の紹介などにも取り組んでいきます。

●裾野を広げる活動

若者や子育て世代、外国人も参加できるプログラムづくりに取り組み、エコタウンの裾野を広げる活動を一層充実していきます。



▲「もったいない」の心で3R(リデュース、リユース、リサイクル)



▲専門家の解説を聞きながら植物観察



▲ゲームをしながら楽しく環境問題を学ぶ

えどがわエコセンター会員募集中

環境に関心があり、環境を良くしようと願う方であれば誰でも会員になります。楽しく環境に取り組みながら、暮らしやすいまちづくりを一緒にしませんか。

エコカンパニーえどがわに登録しませんか

事業所が、廃棄物の削減や省エネなど、地球温暖化防止への取り組み目標を設定して実践し、環境経営に活かしていく制度です。